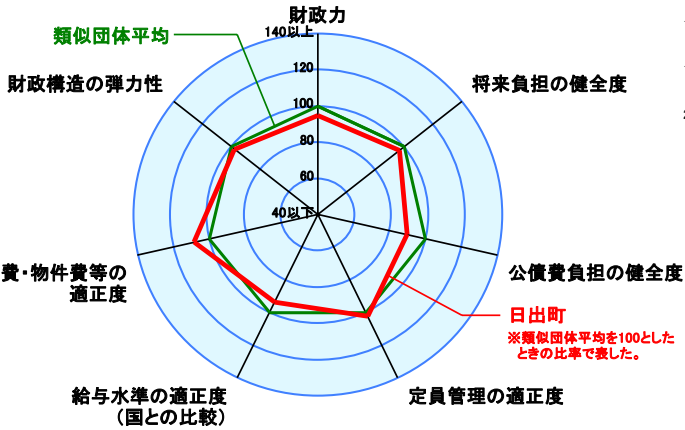
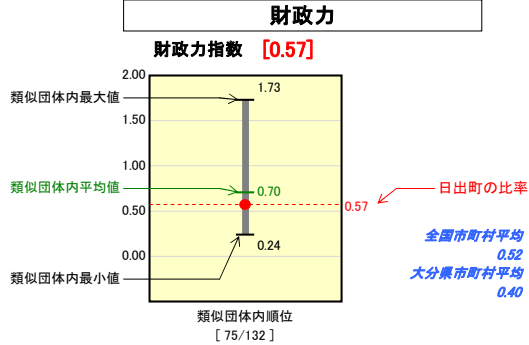


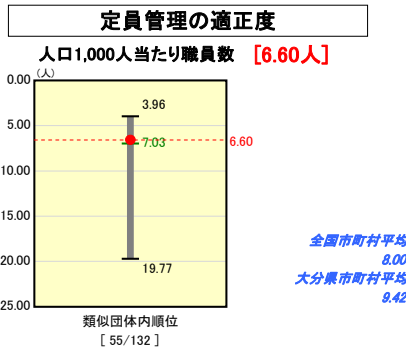
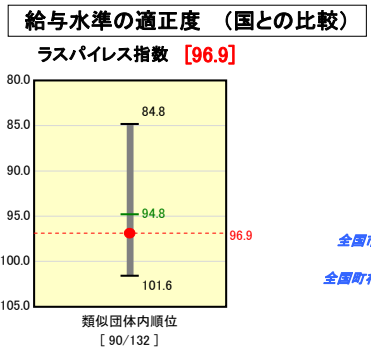
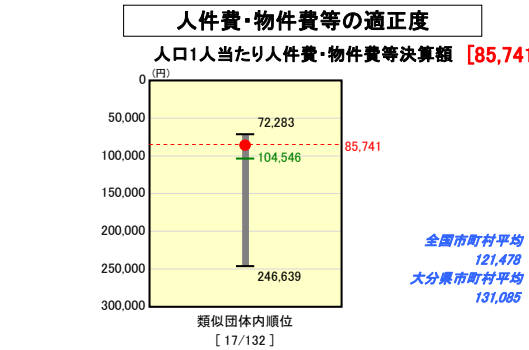
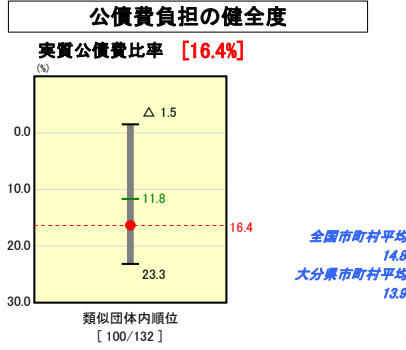
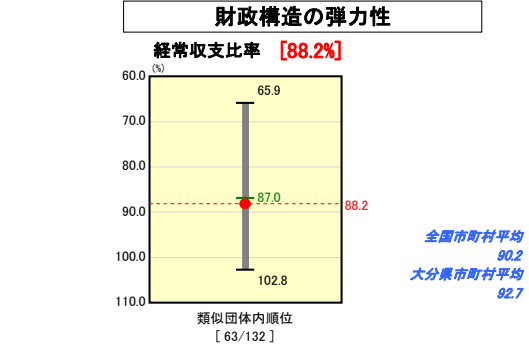
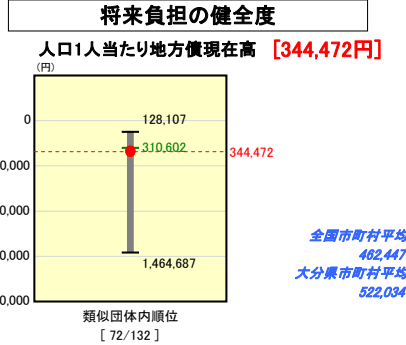
市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

大分県 日出町

人口	28,033	人(H18.3.31現在)
面積	73.23	km ²
歳入総額	7,602,687	千円
歳出総額	7,438,273	千円
実質収支	164,165	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
類似団体平均値は下回っているものの、町内大手企業の業績好調もあり数値的には3年連続で上昇している。現在、「日出町行政改革プラン」に基づき、税収確保策として、企業誘致、徴収率向上努力をつけており、さらなる上昇が見込める。

【経常収支比率】
88.2%と、類似団体平均は、若干下回っているが、前年度対比では4.6ポイント改善し、4年ぶりに90%を下回った。平成17年3月策定の「日出町行政改革プラン」により、特別職給料のカット(約15%~20%)、一般職員給料のカット(5%)、議員報酬のカット(5%)、また議員定数の見直し(22人→16人)等を実施した結果である。平成18年度は、町税収入の伸びもあり、さらなる改善が見込める。

【人口1人当たり人件費物件費等決算額】
類似団体内順位でも上位(17/132)にあり、全国平均、大分県平均とも、大きく下回った決算額となっている。「日出町行政改革プラン」による抑制効果とともに、日出町の職員数が、人口に比して少ないことも影響している。

【ラスパイレズ指数】
前年度、一般職員給料のカット(全職員5%)を実施したことにより、数値は大きく改善されたが、平成18年はやや上昇

(H17:95.4→H18:96.9)し、類似団体平均を上回る水準となっている。今後も、国公準拠による給与、諸手当の見直しを実施し、適正化を図りたい。

【人口1人当たり地方債現在高】
類似団体平均とほぼ同額の344,472円であり、順位も中位(72/132)となっている。今後も、新規の借入額が、その年の償還元金を上回ることはないよう気を配り、将来負担の健全化を図りたい。

【実質公債費比率】
類似団体平均を4.6ポイント下回る16.4%となっており、これは全国平均、大分県平均も下回る数値である。公共下水道事業における多額の地方債償還が大きな要因となっている。今後は、「日出町行政改革プラン」に基づき、投資的経費を抑制することで、徐々に数値は改善する見込みである。

【人口1,000人当たり職員数】
6.60人と類似団体平均、全国平均、大分県平均に比較して、いずれも少ない職員数となっている。住民サービスのバランスを考え、職員の新規採用一時停止、早期退職の促進等により定員管理の適正化に努めたい。